

優秀賞

「好きと嫌い」

経営学科 4年 rodent (P.N.)

私には好きなものがある。当然嫌いなものもある。私は小説が好きだ。小説は時間を忘れて楽しめたり、自分の知らない情報を知れたりするからだ。しかし、私は本屋が嫌いだ。膨大な本の中から自分にピッタリの一冊を選びきれないことや本の情報が疎いため、一人で本を買う時どの本がいいか長考してしまうため本屋が嫌いだ。私は協力ゲームが好きだ。一人ではクリアできないことも協力すればクリアできたり、知らない人と協力することで交友の輪を拡げたりできるからだ。ある時、私は好きな小説と協力ゲームを組み合わせたら、嫌いな本屋が好きになるかも知れないと考え、今回のサービスを思いついた。

図書館×トレジャーハント

- このサービスは本好き同士が協力し、本に関するクイズを解き、お宝（特定の本）を探し、お宝ポイント（特定の本のページ数）集めていく協力ゲームである。
- 図書館の階数ごとにクイズの難易度を設定することで、本好きからマニアまで楽しめるようになる。
- 最後の自分たちが獲得したお宝（特定の本）から一冊貸し出し可能にするすることで、本を読むきっかけを手に入れられる。

私がこのサービスを利用することで、本好き友達とつながる場を得ることができ本屋での長考が解消出来たり、本選びのキッカケを手に入れられたりできると思っている。その結果、本屋が嫌なものから行きたい場所へと変わると思う。